

IWA OutdoorClassics 2027 出展のご案内



2026年3月
ニュルンベルクメッセ日本代表部

IWA OutdoorClassics 2027 概要

狩猟およびターゲットスポーツ業界における世界有数の展示会

狩猟、シューティングスポーツ、アウトドア用品、射撃体験、民間のセキュリティに必要なあらゆるものに焦点をあてています。
この分野のトレンドとイノベーションを一堂にご覧いただけます。

会期：2027年3月4日(木) - 7日(日) 9:00 - 18:00 (3/7のみ 9:00 - 16:00)

会場：ニュルンベルクメッセ (ドイツ バイエルン州)

URL：<https://www.iwa.info/en>

展示製品：銃、銃の部品・機械加工、銃のセキュリティ、弾薬・装填、光学機器・電子機器、
エアソフトガン・ペイントボール、ナイフ、衣類、アウトドア用品、
射撃スポーツ用アクセサリ、狩猟用アクセサリ、防衛・安全装備、取引関連情報

IWA OutdoorClassics 2026 実績

出展者数：1,050社(ドイツ国外83%)

出展国数：49か国

来場者：約25,000人(ドイツ国外70%)

来場国数：121か国

IWA OutdoorClassics 2027 出展

価格・条件

IWA
OUTDOOR
CLASSICS

■ 出展スペース料

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| • In-line stand (1面開放) | 211 EUR/m ² * |
| • Corner stand (2面開放) | 239 EUR/m ² * |
| • Peninsula stand(3面開放) | 253 EUR/m ² * |
| • Island stand (4面開放) | 265 EUR/m ² * |

※最小出展面積：12m²

*上記スペースあたりの金額に加え、下記費用がかかります。

- AUMA (Association of the German Trade Fair Industry) : 0.60 EUR/m²
- 設営、会期中、撤収機関の廃棄物処理費用 : 6.40 EUR/m²
- マーケティングサービス費用 : 736 EUR/社

■ 出展申込

オンラインで以下のサイトより申込み受付中

<https://www.iwa.info/en/exhibit/become-exhibitor>

出展規則・規約は以下よりご確認ください

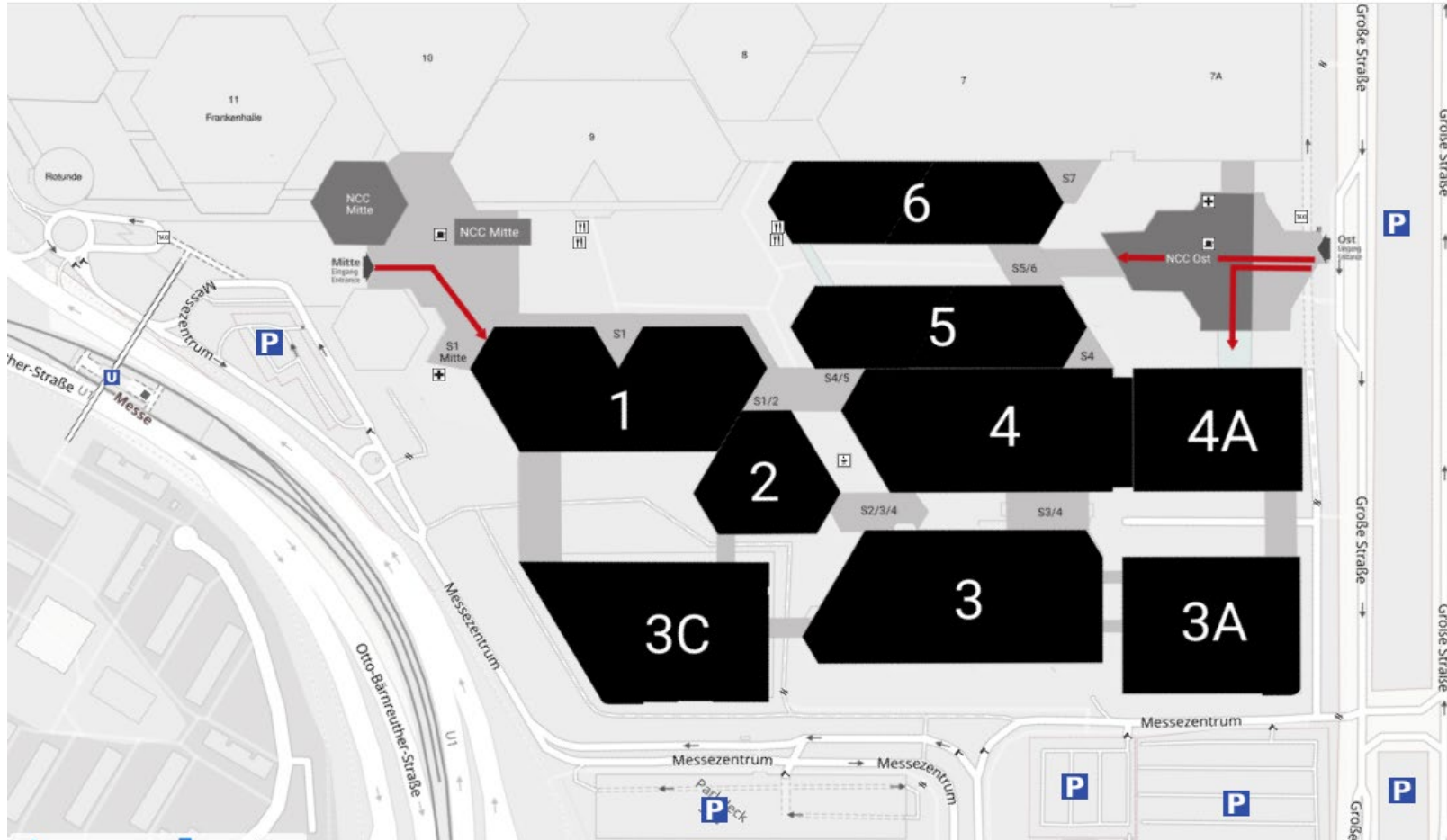
<https://www.iwa.info/en/exhibit/plan-your-stand/regulations>



IWA OutdoorClassics 2027 会場

ホールレイアウト

IWA
OUTDOOR
CLASSICS



Hall 1, 3, 3A, 3C, 4A
銃器、弾薬、光学機器、射撃スポーツ

Hall 2
エアソフトガン、ペイントボール

Hall 4
衣類、アウトドア用品、狩猟用アクセサリ

Hall 5
ナイフ、弓、銃器、弾薬、光学機器

Hall 6
ミリタリー機器、銃器、弾薬、光学機器

参考：2026年のホールレイアウト

IWA OutdoorClassics とは

長い歴史、国際的な実績、製品の新たな用途開発・・・

1. 50年もの歴史

- 1974年、100社にも満たない銃の製造・販売業者によるドイツ国内展示会として開始
- 銃関連製品から、アウトドア用品、衣類、狩猟スポーツ、射撃スポーツなどに拡大。
- 2024年までの50年間で、世界各国から約100万人の来場者

2. ブランドスローガン “Eyes on Target”

- 新しいロゴのコンセプトは、焦点を合わせる、スコープ、目標やビジネスの達成などをイメージ
- 現代の狩猟の重要ツール熱画像技術、暗視技術などにもフォーカス
- ペイントボール業界も進出
- アクションスポーツ分野の多様化

3. IWA2026に引き続き、EnforceTacとの連続開催

- 警察、司法、国境警備、税関、軍隊などのセキュリティ専門家向け展示会と連続開催(3月1日～3日開催) による相乗効果

AwareFlair

ニュルンベルクメッセは、すべての来場者が安心して参加できる
展示会環境づくりに取り組んでいます。

安全安心な環境を保つガイドラインを設置

- 研修を受けたスタッフによる支援
 - ✓ 警備、チェックインカウンター、ケータリングスタッフに合言葉
 - ✓ 「ルイーザはいますか？」
- 会場内のポスター
 - ✓ 暴行、差別防止を啓発するポスターの掲示
 - ✓ 会場内全てのトイレ、サービスポイント
- Safer Spaceの設置
 - ✓ 退避の必要な人へのスペースへスタッフが案内
 - ✓ 補助器具・ケア用品



ガイドライン

ニュルンベルクメッセのご案内

ドイツのバイエルン州に本社を置く展示会主催会社の世界TOP15社のひとつ

• 見本市会場

- 展示場：16ホール、総展示面積 180,000m²
- 会議場：NCC(Nürnberg Convention Center) と称する3会場を完備し、最大12,800名を収容可能

• ニュルンベルクメッセの活動とネットワーク

- 年間約120の国際見本市や会議を開催
- 年間3万社以上の出展者（ドイツ外出展：44%）および約160万人の来場者が参画
- 世界15拠点および100カ所で活動している約40の現地代表部を活かした国際ネットワークを構築

• 概要

- 設立 1974年
- 株主 ニュルンベルク市（49.969%）、バイエルン州（49.969%）、他
- 従業員数 約1,200人（2024年平均・子会社含む）

• アクセスの利便性

- 高速道路網に直結し、展示会場まで交通誘導システムを完備
- 地下鉄でニュルンベルク中央駅まで約8分（多くのICE・ICが発着）
- 地下鉄でニュルンベルク空港まで約25分（ヨーロッパ各地への定期便あり）



2024年に創立50周年を迎え、専門的なテーマの追及、インテリジェントなインフラを誇る設備、そして国際性により比類なきスピードで成長を遂げてきました。

ドイツ・バイエルン州がビジネスにおいて選択される理由

ヨーロッパをリードする先端技術と競争力

- **バイエルン州のGDPは、EU加盟国28カ国のうち、22カ国の平均を超えている**
 - ほぼ全ての新技术分野において、国内外トップクラスの技術レベル
 - 市場規模
 - ドイツ国内16州のうち、GDP 第2位、保険業 第1位、観光業 第1位、銀行業 第2位
 - バイエルン州のGDPのうち、製造業の占める割合は25%
 - ミュンヘンおよびニュルンベルクの見本市会場が国際的に高い評価
 - 交通・通信・エネルギー網が整備されている
 - レベルの高い職業訓練、継続教育、積極的な研究・技術振興、GDPに占める研究開発費は約3%
- **バイエルン州はこれまで接点のなかった業界同士を繋ぎ、新たな未来を創る「クロスインダストリーイノベーション（CII）」の故郷**
 - 多様な企業環境
 - 世界をリードする大学や研究機関の存在
 - グローバルな視点との効果的なネットワークの存在



バイエルン州の大紋章

出展・来場にご興味をお持ちの方は、お気軽にお問合せください。

ニュルンベルクメッセ日本代表部
<https://nm-japan.com/>

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル5F KSフロア
M.I.Office内 email: n-messe@mioffice.biz

